

「社協」は、みなさんの参加とささえあいで、地域福祉をすすめる福祉団体です。

ホームページアドレス
<http://www.yokosuka-shakyo.or.jp/shakyo/>

編集・発行—季刊—

社会福祉法人
横須賀市
社会福祉協議会
〒238-0041
横須賀市本町2-1
TEL. 046-824-3435
046-821-1301
FAX. 046-827-0264



「力になりたい..」が原動力 ボランティアの入り口は社協にあります!

ボランティア活動に興味はあるけれど、始める勇気が出ない、何ができるのかわからない、時間がない...

社協は、「誰かの力になりたい」気持ちを形にするお手伝いをしています。

今年の夏は、ボランティア活動の一步を踏み出してみませんか?



趣味や特技を活かしたボランティア活動
(上:フラダンス、下:布おもちゃ・布えほん製作)



使用済み切手や各種カードの収集ボランティア



※ボランティアに関する情報は、6・7頁に掲載しています。



補助犬セミナー



今年も広がった! 「やさしさ広がれ」 ふれあいフェスティバル

連帯感のあるあたたかい福祉のまちづくりを目指し、多くの人たちがふれあうことのできる市民参加型のイベントとして開催している「やさしさ広がれ」ふれあいフェスティバル。

6月6日の日曜日、今年で15回目となるフェスティバルが総合福祉会館で開催されました。天気に恵まれたこともあって、当日の来場者数は7,500人と大賑わい!市内の福祉施設・団体、障害者地域作業所、ボランティアグループ、企業、市民グループなどの参加団体の皆さんも大忙しでした。



保育園児の絵画展示



点字図書館フェスティバル

アップ
～地域の力をさらにUP!～

必見! “小さな工夫 大きな一歩” ⑦

「きくばり、めくばり、こころくばり」の地域活動

岩戸3丁目町内会では、2005年から防犯パトロールを行っています。

きっかけは「空き巣などの犯罪を減らしたい」という切実な思いからで、各世帯へアンケートを配り、「継続は力」を合言葉に60名からなる「岩戸3丁目町内会パトロール会」の活動がはじまりました。

パトロールは、曜日ごとに班をつくり、時間と集合場所を決めてほぼ毎日行なっています。この会の特徴は、定年後の男性が多く、入退会自由、遅刻・早退・無断欠勤ありの「管理しない・されない」「気楽であること」「危険なことはしない」というゆるやかなルールをもっていることです。

「岩戸3丁目町内会パトロール会」の担当をしている鈴木篁一さんは、地域活動を進めるには「きくばり、めくばり、こころくばり」が大切と話します。

今年で5年目となり、防犯パトロールというひとつの活動から新しい活動へ、広がりがうまれています。お互いにあいさつするようになったので近所同士顔見知りの関係ができたこと、歩いてパトロールをする

で健康につながったこと、パトロール中、情報交換ができるのでお互い学びの時間になったこと。地域との関わりが深まってくると地域に愛着を感じて、カメラで活動を記録したり、お知らせの文書をつくる人のほか、健康のため仲間と公園で太極拳の活動をはじめた人など、地域の活動に参加する人たちが増えています。



「わたしがつくる みんなでつくる 一人ひとりが “住みやすい” まち 横須賀」のために ③

～「地域福祉活動計画推進委員会」メンバーの思い～

〈横須賀市母親クラブ連絡会 顧問 川名亘子さん〉

○母親クラブはこんな団体です

子育て中のママたち、子育てを卒業した母親たちが協力あって子育て支援をしています。市内にある17の母親クラブは、地元で根ざした子育て支援や情報交換などを行い、連絡会は、市内で開催する運動会・親子遊び・フォーラム・研修会（横須賀市主催）の企画・運営が主な活動です。母親クラブは、お嫁さんとそのお姑さんの年代が一緒に活動している…といったイメージなので、みんなアイデアも盛りだくさん。「こんな企画を待っていた」という内容を目指しています。

○活動を通して感じていることは・・・

時代は変わっても「健康・教育・しつけ・将来」など子育てへの不安は同じ。むしろ現代は「家計のサポート」といった新たな役割が母親にも加わり自

分への余裕と自信を持つことが難しくなりつつあるように感じます。

○そこで、みなさまへのお願い：

「かわいい子どもね!」「がんばってね!」といったみなさんの若い子育て世代への声かけはどんなに励ましになっているかわかりません。みなさまのあたたかなまなざしで、「子育てがんばろう」「子どもは宝だものね」と自信と余裕を取り戻すことができます。

「横須賀市母親クラブ連絡会」

事務局：横須賀市子ども青少年企画課内

〈電話〉 TEL 822-8224

※「地域福祉活動計画推進委員会」は、計画の推進と地域での福祉活動の根つきや広がりなどを確認しています。ここでは、一人ひとりが「住みやすい、横須賀を目指して、委員が日ごろ感じていることや皆さんに伝えたいことを紹介していきます。

横須賀市社協の福祉活動を応援してください!

賛助会員募集中



ご加入ありがとうございました!

★平成21年度賛助会員加入状況★

会員区分	加入件数	会費額(円)
個人	367	658,000
団体	75	500,000
合計		1,158,000

横須賀市社協では、賛助会員を随時募集しています。

賛助会員は、市社協が地域福祉を進めていくための取り組みに対して、ご賛同いただける方々に会員としてご加入いただき、その会費を事業に活用させていただくことで、ご支援をいただくものです。

毎年度、賛助会員みなさまのおかげで、充実した広報活動やボランティア関連事業を展開しています。みなさまのご支援をお待ちしています!

☆賛助会員みなさまのご支援で次の事業に役立っています☆

社協だよりの発行(年4回)、ホームページの開設
ふれあいキャンプ、ボランティア体験、場づくりサロンの開催



ありがとうございます。



☆加入方法☆

お名前とご住所を、電話・はがき・FAX・Eメール等でお伝えください。三浦臨沢信用金庫と湘南信用金庫の振込用紙(両信用金庫のご協力により振込手数料が無料になります)を送付させていただきます。

個人会員 一口10000円 / 団体会員 一口50000円

*会費は年会費となっており口座は何口座でも結構です。

〒2380041 本町2-1-1 総合福祉会館2階

横須賀市社会福祉協議会 総務課

TEL(821)1301 / FAX(827)0264

Eメール shakyo@w97.sonet.ne.jp

平成22年3月1日～5月31日

〈順不同・敬称略〉

★個人(63名)

岡田尚子、二見勝、二見美留里、高田幸子、鈴木正、横地甲子夫、横川和司、小関敏子、小林好明、小林啓子、東野英子、松野良治、松野京子、加藤武一、加藤晴代、鈴木タケノ、永井紀代子、中條雅則、滝澤初江、伊藤博枝、長田純子、藤原尉夫、鈴木立也、高木進、高木登世子、稲葉抄子、稲葉優子、鈴木孝芳、鈴木真理子、鈴木芳子、沢野邦男、沢野敏子、松尾健一、松尾澄江、松尾小太郎、毛受稔、平野友康、平野由紀、平野裕大、市川高広、市川清敬、市川茂子、市川直美、市川麻央、木村涼織、林啓之、林真理、林七菜子、三小田博文、三小田道子、三小田晃晃、三小田亜耶、横溝美江、鈴木昌子、玄蕃米子、玄蕃貴洋、走井真理子、馬場二美、島崎みずほ、平木省吾、亀崎理恵、花見昌道、吉田恵利子

★団体(5団体)

長井保育園、オーシャンビュー湘南荒崎、フィオーレ久里浜、(福クオレ、日の出保育園)

賛助で参上! 社協活動応援団



賛助会員のご紹介

3日間無料 幼児・ジュニア はじめての 夏休み体験教室

クラス	期間	時間
1期	7月26日(月)～7月28日(水)	9:00～10:00 10:00～11:00
2期	8月 4日(水)～8月 6日(金)	10:00～11:00
3期	8月16日(月)～8月18日(水)	10:00～11:00
4期	8月25日(水)～8月27日(金)	10:00～11:00

はじめての体験教室を受講されて正規ご入会の方に

入会特典 **0円!** スターキットプレゼント!!

クラス定員 60名

対象 2才6ヵ月～小学生、水泳に不適當な疾患のない方
初めてイトマンの授業を受けられる方

指定教材

帽子 460円・カードケース 150円
ヘルパー(浮き袋:泳げない方)660円
※水着は自由です。

申込方法

フロントにて申込書に必要事項をご記入の上、お申し込みください。
★電話予約OK!(短期教室のみ)
※体験教室の申込みは1クラスのみとさせていただきます。
※各クラス定員になり次第締め切りとなります。

夏休み短期教室

クラス	期間	時間
SA	7月21日(水)～7月24日(土)	9:00～10:00 10:00～11:00
SB	7月29日(木)～8月 3日(火)	9:00～10:00 10:00～11:00
SC	8月 9日(月)～8月12日(木)	10:00～11:00
SD	8月19日(木)～8月24日(火)	10:00～11:00

※SB期の7月31日(土)、8月 1日(日)
SD期の8月21日(土)、8月22日(日)は休み
3才～15才の男女
水泳に不適當な疾患のない方

受講料1期内 **6,830円**
クラス定員 **100名**

短期教室受講後 入会特典

入会金 **0円!**

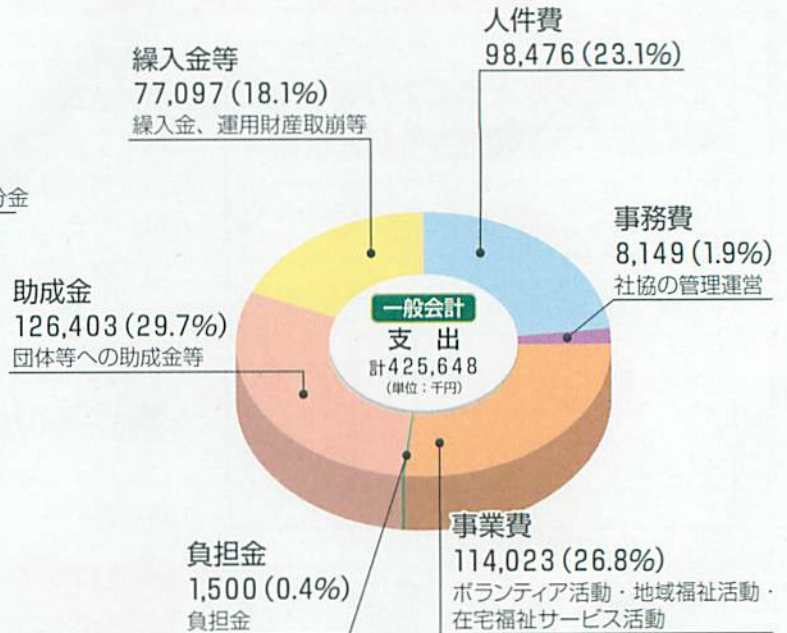
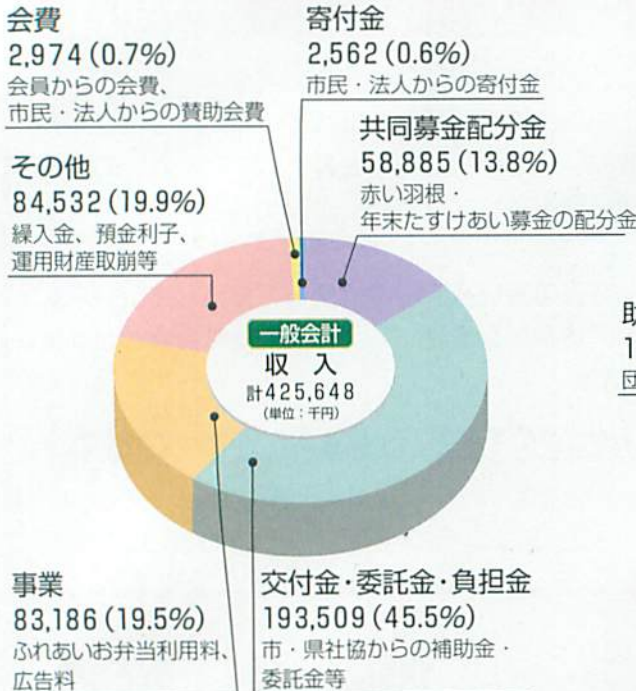
水着・バックプレゼント!!

短期教室受講料(1期分) 全額キャッシュバック

短期教室受講と同時に入会すると上記特典プラス指定教材をプレゼント!!

平成21年度 横須賀市社会福祉協議会の決算状況

市社協事業に対する皆様のご支援、ご協力ありがとうございました。



貸借対照表

(単位:千円)

《資産の部》 377,402	《負債の部》 100,619
	《純資産の部》 276,783
合計 377,402	合計 377,402

横須賀スタジアムで 湘南シーレックスを応援しよう!

『湘南衣笠ゴルフチャリティシート』

今年も、湘南衣笠ゴルフ(大矢部)の協賛で、心身に障害のある方や、施設で生活するお子さんを対象に横須賀スタジアム開催の湘南シーレックスホームゲームにご招待しています。

【今後の横須賀スタジアム開催試合予定】

7月2日(金)西武	8月5日(木)楽天
3日(土)西武	6日(金)ロッテ
7日(水)日本ハム	7日(土)ロッテ
*8日(木)日本ハム	8日(日)ロッテ
27日(火)ヤクルト	15日(日)巨人
28日(水)ヤクルト	28日(土)ヤクルト
8月4日(水)楽天	29日(日)ヤクルト



※開始時間は18時です。(7月3日は14時)

※*印は、予備日です。

【申込み・問合せ】地域福祉課 TEL (821) 1301

横浜F・マリノスホームゲーム (日産スタジアム) 招待事業

サッカーを通じて地域でのスポーツ振興はもちろんのこと、ホームタウンのみなさまに興奮と感動を提供することを目的とした横浜マリノス株式会社が主催する横浜F・マリノスのホームゲームへの招待事業に、横須賀市社協は協力しています。

心身に障害のある方や、施設で生活するお子さん等を対象にした招待事業です。

【申込み・問合せ】地域福祉課 TEL (821) 1301



住宅ローン・消費者ローン等のご相談・お申込は

湘南しんきん各ローンセンターへ

ローンセンターは休日も営業しております。

■本店ローンセンター 0120-413-357

■上大岡ローンセンター 0120-470-417

SHONAN

湘南信用金庫

ホームページアドレス
<http://www.shinkin.co.jp/shonan>



じよんの町を良くするしくみ。



平成21年度 共同募金結果報告

ご協力ありがとうございました。

昨年度、みなさまからお寄せいただいた寄付金は、下記の表のとおりとなりました。あたたかいお気持ち、ありがとうございました。横須賀市での共同募金運動は、平成14年度から「一般募金」(赤い羽根募金)と「年末たすけあい」を統合し、年1回の運動として取り組んでいます。配分の際には、実績総額の60%を一般募金分、40%を年末たすけあい分とし、一般募金分は、神奈川県共同募金会から横須賀市内の民間社会福祉施設・団体へ平成22年度に配分されます。年末たすけあい分は、横須賀市社会福祉協議会を通じて市内の障害者地域作業所・生活ホーム・地域訓練会と各種団体へ配分させていただきました。

戸別募金	街頭募金	法人募金	職域募金	校内募金	その他の募金	合計
73,546,457	1,992,008	2,159,200	2,995,010	515,287	481,932	81,689,894

赤い羽根募金分 (43,049,042円)

* 他市町村の福祉施設・団体へ 5,964,894円

市内保育園	5,000,000円
〃 特別養護老人ホーム	510,000円
〃 障害者施設	4,650,000円
〃 障害者地域作業所・生活ホーム	5,970,000円
〃 在宅福祉サービス団体	1,500,000円
横須賀市社会福祉協議会	25,419,042円

年末たすけあい募金分 (32,675,958円)

市内障害者地域作業所	2,055,000円
〃 障害者生活ホーム	719,000円
〃 障害者地域訓練会	800,000円
〃 障害者関係団体	575,000円
〃 児童福祉施設団体・その他	246,000円
〃 地区社会福祉協議会	28,280,958円

平成22年度 県立保健福祉大学市民カレッジ 第7回ヒューマンサービス公開講座

【メインテーマ】ともに生きる社会

【日時・内容】いずれも14時～16時

○9月4日(土)「ピア(仲間)カウンセリング講談～病気だって友達?!～」講師:加納佳代子(県立保健福祉大学准教授、講談看護師 加納塩梅)

○9月11日(土)「最近息苦しくないですか?～肺の生活習慣病COPDと呼吸リハビリテーション～」講師:内田賢一(県立保健福祉大学准教授)

○9月18日(土)「ここにも栄養を～がん患者の栄養管理～」講師:谷口英喜(県立保健福祉大学准教授)

○10月2日(土)「最善を生きる～若年性アルツハイマー病とともに～」講師:若井晋(元東大教授) ご夫妻、瀬川文徳(県立保健福祉大学教授)

○10月9日(土)「『健康』とは?」講師:生田清美子(県立保健福祉大学教授)

○10月16日(土)「地域社会の中でともに生きる～新しい公共～」講師:河幹夫(県立保健福祉大学教授)

【場 所】県立保健福祉大学 階級教室 【参加費】無料 【申込期間】7月1日(木)～8月1日(日)

【申込方法】「公開講座受講希望」と明記の上、氏名、住所、電話番号、希望する講座をFAX、はがき、E-mailで下記へ

【申込み・問合せ】県立保健福祉大学 企画課

〒238-8522 横須賀市平成町 1-10-1 TEL 828-2500 / FAX 828-2501 / E-Mail info@kuhs.ac.jp

視覚障害者誘導ボランティア養成講習会

【内容】視覚障害のある方に対する接し方、ガイドについて

【日時】7月22日(木) 9時30分～12時30分

【場所】ボランティアセンター第2活動室

【持ち物】筆記用具、動きやすい服装

【主催】横須賀市視覚障害者サポート協会

【申込み・問合せ】7月15日(木)までに ①講習会名 ②郵便番号・住所 ③名前(ふりがな) ④電話番号を、電話かFAXで

よこすかボランティアセンターへ TEL 821-1303 / FAX 824-8110



企画・デザイン・写真撮影から印刷まで

企画からデザイン、写真撮影、印刷、製本までの一貫した対応により、スピーディーかつローコスト化を実現します。高品質な仕上がりでお客様の要望にお応えします。

•チラシ広告 •ポスター •パンフレット •冊子 •記念誌
•名刺 •伝票 •カレンダー •封筒 •のぼり旗・幕 •シール
•POP各種 •販促物取付器具 •写真撮影 •ラミネートフィルム
•名入れグッズ各種 •その他印刷物全般



企画・デザイン・印刷・製本
株式会社 アド・ワークス

〒239-0807 神奈川県横須賀市根岸町4-9-13
TEL.046-833-1010(代) FAX.046-833-0622
e-mail:eigyou@e-adworks.com

ふれあい
キャンプ

ボランティア大募集!!

鴨居コミュニティセンターでであい、子どもたちとふれあい、
ボランティア同士でたすけあい、この3つのあいでキャンプを盛り上げよう!!!

15歳(高校1年生)以上で、「活発に動くことができる元気」と「子どもたちと優しく接してくれる気持ち」がある方、
“ふれあいキャンプ”と一緒に暑い夏を吹き飛ばしませんか。

このキャンプは、主に知的な障害のある小学校3年生から高校3年生の子ども
たちと、泊まりながら楽しく過ごすものです。

と き：7月31日(土)～8月2日(日) [一泊二日]

ところ：鴨居コミュニティセンター(鴨居3-11-12 鴨居港そば)

申込み：電話・FAX・E-mailのいずれかで、

①氏名(フリガナ)、②性別、③年齢、④住所、⑤電話番号をお伝えください。

その他：7月17日(土)12時30分～説明会があります



夜の大運動会!? みんなで玉入れ!!

〈参加者アンケートより。。。〉

- ♪子どもと徐々に打ちとけていく過程に、とても喜びを感じた。
- ♪たった一日でも、気持ちさえあれば、いろんな関わりが持てるということを知りました。
- ♪普段なかなか体験できなかったことができてよかったです。
- ♪子どもとの接し方やボランティアさんたちとも交流ができていろいろ考えが広がりました。

夏休みボランティア体験

今年もボランティア体験の夏がやってきました。
身近な活動を通して、ボランティアとは何か、気づき、やさ
しさへとつながる、ボランティアの第一歩を目指しています。

☆プログラム☆(1つから体験できます)

◇おもちゃの病院

こわれたおもちゃに新たな命を吹き込みます。
こわれたおもちゃを持参してください。

◇古切手のリユース

古切手を再生し、小物を作ります。

◇コーラス

高齢者施設訪問のための練習をします。

◇手話ダンス

音楽にあわせてステップを踏み、歌詞を手話で
表現します。

◇フラダンス

年齢に関係なく、健康的で魅力たっぷりのフラ
を体験します。

◇布おもちゃ作り

ボランティアセンターで貸出中の安全で楽しく遊べる
布おもちゃを作ります。

◇誘導

視覚障害の方を誘導する方法を学びます。点字図書館
の見学もあります。

◇サウンドテーブルテニス

目隠しをして音を頼りにテーブルテニスを行います。

◇保育ボランティア

講演会時の乳児、幼児の一時保育を行います。

◇BOW・WANボランティア

愛犬しつけ教室のお手伝いと公園を清掃します。

※その他にもさまざまな活動体験を用意しています。

と き：7月21日(水)～8月21日(土)のうち一日 ※日時は活動により異なります。

対 象：市内在住・在学の小学生(3年生以下は保護者同伴)から一般の方

※参加費無料、プログラムによって定員が決まっている場合があります。

*よこすかボランティアセンター
にてパンフレット配布中!!

水道・お湯の漏水 排水・下水の詰まりでお困りの時 お電話下さい!!

宅地内の修理のご依頼は、地元の
安心・安全な修理工事店へ!!

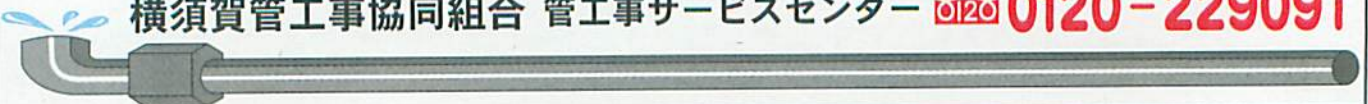
24時間
迅速対応

上下水道局
指定工事店

排水設備
指定工事業者

365日対応

横須賀管工事協同組合 管工事サービスセンター ☎0120-229091





No.80 平成11年(1999年)7月1日号 掲載

ボランティアコーナー

よこすかボランティアセンター

場所 〒238-0041 横須賀市本町2-1 総合福祉会館4階

開所 月曜日～土曜日 9時～17時(日曜日と祝日は休み)

電話 (821) 1303 (825) 0017 / FAX (824) 8110

E-mail shakyo-v@abox22.so-net.ne.jp

ホームページアドレス <http://www.yokosuka-shakyo.or.jp/vc/>

※ボランティア等の申込み・問合せ先を明記していないものは、よこすかボランティアセンターが窓口です。

ボランティア大募集

1. 募集団体・サークルかえる

内容:話し合いとカラオケの付き添い
日時:8月1日(日)9時45分～16時
場所:総合福祉会館

★サークルかえるは知的な障害のある方のグループです。
参加費500円が必要。

2. 募集団体・アクション

内容:外出介助
日時:7月11日(日)9時45分～16時
場所:等々力溪谷

★アクションは知的な障害のある方のグループです。

3. 募集団体・モモの会

内容:水泳介助(女性希望)
日時:7月24日(土)9時30分～15時
場所:走水海岸

★モモの会は知的な障害のある方のグループです。

4. 募集団体・サマープログラム実行委員会

内容:レクリエーションの手伝い
日時:7月21日(水)・8月9日(月)・8月10日(火)
9時30分～14時30分

場所:総合福祉会館

★武山養護学校PTAが主体で実施している肢体不自由のお子さんの夏休み余暇支援です。一日の活動でももちろんOKです。

5. 募集団体・メロディー

①内容:横須賀軍港めぐりとバドミントン
日時:7月25日(日)9時30分～16時
場所:総合福祉会館ほか

②内容:バドミントンと映画鑑賞
日時:8月22日(日)9時30分～16時
場所:総合福祉会館ほか

★メロディーはダウン症児のグループです。



好評開催中! 布おもちゃ親子サロン “ポケット”ひろば

布おもちゃを通じて子育て中の親子の交流を深めます。

開催日:平成22年7月9日★9月10日★10月8日
11月12日★12月10日

平成23年3月11日

※8月・1月・2月はお休みします。

時間:午前の部 10時～11時30分 午後の部 13時～14時30分

場所:総合福祉会館7階第2音楽室

対象:0歳～6歳児(未就学児)を子育て中の親子



使用済みの切手・各種プリペイドカードを受け付けています

よこすかボランティアセンターでは、使用済みの切手・各種プリペイドカードを受け付けています。

寄せられた切手やカード類は、福祉施設や地域作業所の活動に活用したり、国際協力機関等が活動資金にするため、取扱業者を通じて国内、海外の収集家に売却しています。

有効に活用してもらうために、切手・カードをお寄せいただく際は、次のことにご配慮ください。

〈切手〉

- ・切手の周囲1センチ程度を残して切る
- ・消印部分をすべて残す
- ・珍しい図柄は重宝される(一般的な図柄も受け付け可能)

〈各種カード〉

- ・受入団体の希望により、受付できるカードは、国内のテレホンカード、オレンジカード、バスネット、図書カード、クオカード
- ・珍しい図柄は重宝される(風景、乗り物、アニメキャラクターなど)。バス共通カード、図書カード等の一般的な図柄は不可
- ・折れ、キズ、汚れのあるカードは対象外

<土・日曜日>も開いています。

くらしの相談

相談は無料

お客様相談室

ご相談内容:相続・年金・資産運用・税金・その他よろず相談をお受けしております。

お取り次ぎどころ

お取引店へ各種書類をお取り次ぎいたします。

横須賀中央駅前出張所 2階

フリーダイヤル ☎ 0120-046801

営業時間 午前10:00～午後7:00

お休み 12月31日から1月3日まで、および平日が休日の場合はお休みとさせていただきます。



TRiBank Miura Fujisawa 三浦藤沢信用金庫

お気軽ににご相談下さい

秘密厳守

※場所はいずれも総合福祉会館2階です。
相談日が祝日に当たる時はお休みとさせていただきます。/12時~13時はお昼休みとさせていただきます。

生活福祉資金貸付相談

所得の低い世帯、お年寄りや障害のある方の世帯を対象に、安定した生活を送ることができるよう資金貸付の相談を行っています。
【資金について】

- ①お困りの内容によって資金の種類が異なります(一般生活費の貸付けはありません)。
- ②資金の種類によって民生委員による相談援助が行われます。
- ③原則として連帯保証人が必要です(市内在住の方)。

【予約制】窓口の相談は混雑していますので、お越しいただく前に必ず電話でご連絡ください。

- 毎週月~金曜日
9時~11時30分・13時~16時
予約はTEL(821)1301
- 地域福祉課 生活福祉資金担当

介護相談

- 福祉機器や介護について介護福祉士がお答えします。
- 毎週月~金曜日
10時~16時 福祉機器展示場
電話相談TEL(824)9436

住宅改造相談

ちょっとした工夫や改造をすることで、暮らしやすい家になることができます。

障害者や高齢者のより住みやすい環境をつくるために、神奈川県建築士事務所協会横須賀支部の建築士をはじめ、介護福祉士が相談に応じます。

- 【予約制】
毎月第4水曜日
10時~15時
予約はTEL(821)1301

寄贈いただきました

キコーナグループ様(アンダーツリー株式会社経営)から、去る4月8日に車両を寄贈いただきました。
新しい車とともに、気持ちを新たに地域福祉を進めていきます!



あつがきにかえて

社協だよりのイラストがこの号から掲載できなくなった。その時代や社会の話題を背景として高齢者、障害児者や子どもの姿を社協だより創刊号から31年にわたって描いてきた齋藤守弘さん(65)が編集委員を退任されたためだ。齋藤さんは出生後間もなく脊髄性小児麻痺に罹り、歩行に障害を負うこととなった。しかし、持ち前のフアイトと明るい性格で横須賀学院を経て関東学院大学を卒業。その後、限定付自動車免許を取得し、勤務の傍ら赤十字青年奉仕団、日赤神奈川無線救急隊員として活躍。昭和53年、肢体不自由児者父母の会とともに初の肢体不自由児運動会開催に尽力。これらの活動が評価され横須賀市主催「在宅障害者家庭内作業研究協議会」委員に任命された。この目的は、重度障害者でも在宅作業を通して社会との接

ありがとう

社会福祉のために、温かい寄付がありました。(敬称略)

- 平成22年3月1日~平成22年5月31日
- 東佐野第一区親睦会、城北母親クラブ、市健康保険課、コープケーシヨン実行委員会、栗田敏彦、船橋珠枝、輪車椅子レクタンズ普及会横須賀支部矢車草、大津2丁目老人生きがいの家、よこすか葉山ふれあいマーケット、パーラー風羅巴、柳根岸工務店、柳須賀法人会三春支部、横須賀市資源回収協同組合アンダーツリー(柳)、柳スコーレ家庭教育振興協会、多摩多夢、吉田富士、鈴木タケノ、横須賀落語愛好会、稲永純子、石渡昌敏、柳根岸工務店賢友会、光美会、柳田和代、久保光夫
- ヒューマン、上町第2地区VC、手話ダンスグループ「ゆらぎ」、西あゆみ、大場澄江、横須賀市視覚障害サポート協会、大津地区VC、早乙女明代、豊之坪子ども会、衣笠地区VC、横川和司、NTTドコモR&Dセンター総務部、リッチランド、シルバー人材センター、梅田英治、三春町地区VC、さくら会、三浦藤沢信用金庫、千田美佐子、川島芳子、久里浜地区VC、港南地区VC、本町デイサービスセンター、大坪喜美子、藤岡フジ、渡辺弘、中里末子、手話サークル逸見、岡田紀恵、塩野和子、森みのる、高津ヨシ子、坂崎タミ子、浦賀地区VC、杏の会、下山勝巳、匿名9件
- 寄付金 31件、一五〇四、八五七円
- 物品 55件

点を設けて、働く生きがいを図ろうとするもので、協議の結果、知的障害者通所授産施設「清光園」を創設された社会福祉法人清光会初代理事長山田富吉氏の協力を得て、昭和55年に横須賀市委託事業として「在宅授産清光」が発足した。齋藤さんは、この事業の職員として障害者宅に作業品目を配布・指導し、回収した製品を点検不備な箇所を直して納品する流れを全て一人で背負った。

しかしその後、在宅作業や障害者の変化により平成19年、在宅授産清光は終結した。28年余、自らの障害を克服しつつ、在宅作業を通じて「重度障害者の心」を支えてきた齋藤さんの役割も終わった。いま、齋藤さんは「車椅子ガイドマップ」のため現場調査や編集に携わっている。国は、障害者自立支援法の見直しに着手している。障害者制度改革推進会議の中で厚生労働省は、障害者の社会参加として企業の雇用について法定雇用率の向上に関心が傾注している感が拭えない。しかし障害者の中には、企業の職場には馴染みがない者も少なくない。職場には適しないが、地域作業所などの福祉的就労に能力を発揮できる者も必ずいるはずだ。障害者の多様な就労機会を踏まえ、働きたい能力の育成と地域社会の中に障害者を受け入れる居場所を創出できる政策を望みたい。(入)